

教育目標

いのちを大切に 共に輝き 生きていこう
かしこく なかよく たくましく



校内研究における教育目標の具現化

かしこく 正しい知識・技能を身に付ける
なかよく 協働して考えを深め合い高め合う
たくましく なぜだろう、どうすればよいだろうと自ら考え、ねばり強く取り組む



児童の実態

- ・学習活動を素直に喜び、学びを楽しむことができる。
- ・小規模校のため互いの考えや思いを細やかに表さなくても分かり合え、これは長所でもあり課題でもある。
- ・基礎学力の定着に不十分なところが見られる。

研究成果の 積み上げを もとに

教師の願い

- ・基礎的な学力を定着させたい。
- ・物事をじっくり考える習慣を身に付けさせたい。
- ・互いの考えを対話的に伝え合い、深め、広げられる力を身に付けさせたい。

研究仮説

考えを可視化したり整理したりすることで、自分の考えに自信をもたせることができれば、児童は主体的に考えを表現する力を高め、学びを深めることができるであろう。

研究主題

自分の考えをもち、表現できる児童の育成

各分科会の副主題・教科・日常の授業における実践

低学年分科会

整理の仕方を工夫して

中学年分科会

整理の仕方・表現したくなる場を工夫して

高学年分科会

整理の仕方・可視化を工夫して

体育

- ・児童のつぶやきを生かした学習づくり
- ・学習活動の視覚化
- ・既習事項の整理を教師が促すことで、児童の主体性を培う
- ・前時の振り返りを生かした導入
- ・ファシリテーターとしての教師のふるまい

国語

- ・音読の動画撮影による振り返り
- ・傍線や丸囲みによる重要語句の視覚化
- ・書いて消せるホワイトボード短冊の活用
- ・絵本とワークシートの一体化や『鍵に名前をつける活動』等の児童の関心を喚起する場の設定

算数

- ・「めあて」と「まとめ」の構造化
- ・数直線や立式による考えの可視化
- ・ホワイトボードによる考えの整理と交流
- ・具体物や答えの見当をつける活動等による問題文の可視化

OJTペア授業実践・参観による取り組みの日常化

(体育・国語・算数以外の教科においても実践を積み重ねています。)